

市長所信のなかの図書館

令和 7 年 3 月定例会 ～ 令和 8 年 9 月定例会

「羽ノ浦図書館・那賀川図書館を守る会」 2026 年 9 月作成

市長は、定例会の初日に所信を述べます。その議会に提出する議案と、当面の主要な施策を説明するものです。この 2 年半の 7 回の所信で、図書館についてどのように述べられてきたのかを、そのまま並べました。守る会の意見ではなく、市長がお話しになった言葉です。

所信は、市のすべての事業を取り上げるものではありません。記載がないことをもって、方針が変わったと読み取ることはできません。この資料は、市の説明がいつ、どのように示されてきたのかをたどるためのものです。

1. 7 回の所信の比較

定例会 (表明日)	那賀川図書館・羽ノ浦図書館 について	阿南中央図書館（仮称）・ 「図書館のまち阿南」について
令和 7 年 3 月 (2 月 28 日)	言及なし ※那賀川図書館での灯台展示の紹介はあり	設計と施工を分離発注。 基本設計・実施設計と市民会館の除却設計を一括発注
令和 7 年 6 月 (6 月 2 日)	言及なし	設計者を公募型プロポーザルで選定中。 「人口規模に応じたよりコンパクトな構成」
令和 7 年 9 月 (9 月 2 日)	初めて登場。 「各所在建物は存続」。 機能を「残す・見直す・新たに導入する」の 3 つに分け、「那賀川読書テラス（仮称）」「羽ノ浦読書テラス（仮称）」へ進化させる	設計業者を選定。 令和 12 年度供用開始。 「図書館のまち阿南」構想を初めて表明し、「あなん『読書テラス』ネットワーク」を構築する
令和 7 年 12 月 (12 月 5 日)	最も具体的。 読書機能・おはなしコーナー・新聞雑誌コーナーは存続。 司書の配置、レファレンス・貸出し・返却・予約も「読書テラスカウンターとして存続させたい」	基本設計中。 10 月に図書館協議会等へ説明、11 月 22 日那賀川・23 日羽ノ浦で市民説明会、10～11 月に意見募集
令和 8 年 3 月 (2 月 24 日)	「市民の皆さまの切実な声を反映し、読書テラスカウンター方式を通じて『蔵書からの貸出』を実現してまいります」	年度末までに基本設計完了。 令和 8 年度に実施設計と市民会館除却設計、令和 9 年度に除却工事着手、令和 12 年度中に供用開始
令和 8 年 6 月 (6 月 1 日)	言及なし	言及なし
令和 8 年 9 月 (9 月 1 日)	言及なし	言及なし

2. たどってみて分かること

① 両館について述べられたのは、令和 7 年 9 月からです。

それ以前の令和 7 年 3 月・6 月の所信は、阿南中央図書館（仮称）の整備について述べたもので、那賀川・羽ノ浦両図書館には触れていません。令和 7 年 9 月に「図書館のまち阿南」構想と読書テラスへの移行が、同時に示されました。

② 令和 7 年 12 月から令和 8 年 2 月にかけて、言葉が前に進んでいます。

12 月は「存続させたい」という意向でしたが、2 月 24 日には「実現してまいります」となっています。あいだに市民説明会と意見募集があり、市民の声を受けてのことと述べられています。

③ 令和 8 年 6 月・9 月の所信には、図書館の記載がありません。

繰り返しになりますが、所信はすべての事業を取り上げるものではありませんので、これだけで何かを読み取ることはできません。ただ、構想が具体化していく時期にあたりますので、今後の所信でどのように述べられるかを、私たちは見守っています。

3. この 7 回の所信で、述べられていないこと

那賀川図書館・羽ノ浦図書館を「廃止」という説明や、公共施設等適正管理推進事業債（地方債）の要件については、7 回の所信のいずれにも出てきません。所信のなかの「廃止」という語は、路線バスの区間、小学校の閉校、市の課の再編について用いられているものです。

これらは、議員の皆さまのご質問と、それに対する市のご答弁のなかで扱われてきました。ですので、経過をたどるには、所信だけでなく会議録を読む必要があります。その探し方を最後にご案内します。

なお、「司書」という言葉が所信に出てきたのは、令和 7 年 12 月の 1 回だけです。

4. 原文（図書館に関する部分）

なかでも、那賀川・羽ノ浦両図書館については、「阿南中央図書館（仮称）」が開設された後も、「各所在建物は存続」とするとともに、「機能面」については「一つ目は残す機能」、「二つ目は見直す機能」、「三つ目は新たに導入する機能」の 3 つの観点から、市民の皆様の声をしっかりと反映しながら、「那賀川読書テラス（仮称）」及び「羽ノ浦読書テラス（仮称）」という「新たな公共空間」へと進化させてまいりたいと考えております。

令和 7 年 9 月 2 日 市長所信

例えば、図書館の大きな役割である、知識や情報を収集することができる読書機能は、「一つ目の残す機能」として工夫を凝らしながら「存続」させることを目指してまいります。

令和 7 年 9 月 2 日 市長所信

那賀川・羽ノ浦両図書館の今後の在り方につきましては、市民の皆様からの御要望が多かった機能を可能な限り残す機能として存続できるように検討し、具体的には、読書機能、おはなしコーナー、新聞・雑誌コーナーは存続、司書の配置、レファレンス・貸出し・返却・予約の各機能につきましても、これまで培ってきた図書カウンター方式の利点を取り入れた、言わば読書テラスカウンターとして存続させたいと考えております。

令和 7 年 12 月 5 日 市長所信（会議録 12 月 05 日－01 号）

那賀川・羽ノ浦両館の新たな在り方については、市民の皆さまの切実な声を反映し、読書テラスカウンター方式を通じて「蔵書からの貸出」を実現してまいります。

令和 8 年 2 月 24 日 市長所信

5. 市長所信の読み方（会議録からたどる）

市のホームページに載っている市長所信は、直近の定例会のもの 1 本だけです。定例会ごとに差し替えられるため、過去の所信は市議会の会議録から読むことになります。

所信は、定例会の初日に述べられます。ですので、会議録のうち各定例会の「01 号」を開き、市長の発言をご覧ください。開会日は次のとおりです。

定例会	開会日の会議録
令和 7 年 3 月定例会	02 月 28 日－01 号
令和 7 年 6 月定例会	06 月 02 日－01 号
令和 7 年 9 月定例会	09 月 02 日－01 号

定例会	開会日の会議録
令和 7 年 12 月定例会	12 月 05 日－01 号
令和 8 年 3 月定例会	02 月 24 日－01 号
令和 8 年 6 月定例会	06 月 01 日－01 号

（手順）

会議録検索システムの「閲覧する」を開き、

①年を選ぶ

②定例会を選ぶ

③上の表の「01 号」を選ぶ

④画面上部の「会議録」に切り替えて、市長の発言のなかから「図書」をお探してください。

＊令和 8 年 9 月定例会の会議録は、まだ公開されていません（開催日のおよそ 3 週間後に公開されます）。

【出典】

- 阿南市ホームページ「市長所信」（企画部秘書広報課）に掲載の各定例会の市長所信、および阿南市議会会議録検索システム。令和 7 年 3 月・令和 7 年 12 月の 2 回は、市ホームページに掲載がないため会議録によりました。
- 引用は、いずれも原文のままです。
- 読み取りに誤りがありましたら、ご指摘いただければ訂正いたします。